

コミュニティ・スクール

第17号 - 地域は学校を支え、学校は地域を結ぶ~

# 笑顔でつなぐ部会活動

### 成二

『地域部の1年をふりかえって』



今年度の地域部は昨年度の活動実績をもとに、地域部としての活動の関わりかたから検討を行い、花い っぱい運動、三鷹市や井の頭コミセン主催の小学生ソフトバレーボール大会参加などの支援を行いました。 花いっぱい運動は三鷹の森学園として三校同日に花を植えます。小学校では「始まるよったら始まる よ!イェーイ!」と盛り上がり、三中では部活動の生徒が中心となって行い、グラウンドの周りは色とり どりの花で華やかになりました。また、小学生ソフトバレーボール大会参加に向けての練習では毎週木曜 日にチーム1010の方や三中女子バレーボール部の生徒が五小と高山の児童の合同練習を指導して下さ

いました。当日は高山小のチームが優勝しました。委員、部会委員のみなさん方にはさまざまな場面で活動して下さったことを 心から感謝しております。
次年度も子ども達の活動を地域部で楽しく支援できればと願っております。

### サポート部

『サポート部の今年度の活動と今後に向けて』

小川

今年度は5月の高山小「わか竹学級」の介助協力者のお願いから始まり、同じく高山小5、6年生「ソ フトボール投げ」、3年生「豆腐づくり」の講師、三中では2学年「進路学習講演会」、「道徳地区公開講 座」、そして今年3月に行われた1学年「職業人の話を聞く会」の講師など地域や保護者の皆様をはじめ、 延べ22名の方々にご協力をいただきました。改めて心より感謝御礼申し上げます。



来年度もこれまで培ったネットワークを大切にし、また新たな方たちにもお声掛けをさせていただき、 学園の求める要望に対応するとともに、児童・生徒たちのために豊かな教育環境を提供していきたいと考 えております。

今後も学園の教育活動へのご理解とご支援、ご援助をお願い申し上げます。

## 美由紀

『評価部会の活動の意義』

評 部 価



評価部会は、保護者アンケートを実施し集計評価を行っています。学園・学校の教育目標に沿った質 問項目か、学校・地域・家庭が連携し目的意識を持って活動を展開しているかに注目しています。 アンケート回収率も学園全体で97%となりました。この数字は保護者の皆さんの学校への関心の高さ だけではなく先生方の協力あっての数字です。回収率だけが高くても、内容の薄い活動では意味があり ませんが、この活動内容も年々定着充実していると感じています。地域内外でのボランティア活動の実 施や地域人財と共につくる「生きた授業」が充実していくこともまさに学校・地域・家庭の連携と言え

るでしょう。部会はアンケート結果をもとに課題も検証し次年度に繋げていく、更に良いものを生み出すためにみなさんに発 信していくことこそが本来の活動と思っています。アンケートの回収率の高さよりもみなさんの関心を継続向上するための評 価をしたいと思っています。

#### 部 広

『広報部だからできること』

特命!「萩野学園長新体制のもとブレない三鷹の森をアピール!!多くの保護者・地域を巻き込め!!」 これが今年度広報部のかかげた目標でした。学園長、副学園長総入れ替えとなった今年度でしたが、三鷹 の森は立ち止まることなく前進し続けました。これは、コミュニティ・スクール委員会、地域がしっかり と学園を支えていたからこそだと思っています。広報部では、12~17号を発行し、地域が学校や子ど もたちの活動を支える様子を発信してきました。また毎号CSボランティアの方に配布のお手伝いをお願 いしたり、高校生にも紙面作りを手伝ってもらったりしながら、協力者を増やしていきました。



来年度は「地域と地域」、「地域と学校」を結ぶための広報活動を目指したいと思います。